

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【97】

2. 日 時：令和4年2月21日 16時00分～18時10分

3. 場 所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、藤田審査チーム員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他13名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 主任※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	原子力規制庁の吉崎です。それでは島根 2 号機の設工認ヒアリングで、本今日は原子炉格納施設についての
0:00:14	説明書の説明をお願いします。
0:00:22	はい。中国電力のカネオリです。本日のヒアリングでは、三つ項目ございまして、まず一つ目が、原子炉格納施設の水素の低減制度に関する説明書のご説明と、先ほど、
0:00:35	あと、前回審査会合です。コメントいただいた内容ですね非常に処理系の吸込吸込口の位置変更と、
0:00:45	あと原子炉ウェル排気ラインの閉止に関する内容についてご説明いたします。
0:00:50	まず資料の確認をさせていただきます。
0:00:53	本日資料四つございまして、
0:00:56	まず一つ目が、NS2ーほかー054 の、
0:01:01	指摘事項に対する回答整理表で二つ目が、NS2 はー. 1。
0:01:07	ー068 の
0:01:09	説明書
0:01:11	で三つ目がその比較表、098 のカッコ費の比較表で最後に、NーS2ー報ー011 の甲斐 4 の補足説明資料、
0:01:21	以上四つになってございます。
0:01:25	衛藤説明の順番なんですけれども、
0:01:28	まずあの会合でいただいたコメントに対する回答、2 件ですね先にご説明させていただきます、
0:01:36	そこで一旦区切らせていただいて、そのあと、
0:01:41	水素低減性能に関する説明書の方の説明に移りたいと考えておりますが、
0:01:46	説明の順番はこれでよろしかったでしょうか。
0:01:51	市長井関です。それで、
0:01:53	OKです。お願いします。
0:01:57	はい。
0:01:58	それでは資料番号、
0:02:01	N2ー補 01 回 4 の補足説明資料を用いまして、
0:02:06	審査会合、
0:02:07	いただいたコメントに対する回答のご説明をいたします。まずは、
0:02:12	非常用ガス処理系の方についてご説明をいたします。
0:02:18	はい。中国電力の田原です。
0:02:21	本日、ご用意してます指摘事項に対する回答整理表ナンバーワン。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:27	に対するご回答を、本日ご説明いたします。
0:02:31	コメント内容につきましては非情が処理系等今回の申請で配管の取り回し等変更し得る設備について、当該変更が既存の機能へ悪影響を及ぼすことがない。
0:02:43	等を説明することということになります。
0:02:45	ご説明は、補足説明資料、資料ナンバーはN-S2を011回04を用いてご説明いたします。
0:02:57	資料の4ページ目をお願いします。
0:03:03	非常用の処理系吸込口の位置変更についてということでもず1ポツのはじめにということで概要を記載しております。
0:03:11	志賀2号機の非常用ガス処理系につきましては、放射性物質の放出を伴う設計基準事故時に、
0:03:19	非常用が処理系で原子炉棟内を負圧に保ちながら、格納容器から漏えいした放射性物質を、
0:03:26	ガス処理装置フィルタを通して除去、低減した後に、排気塔より放出できる設計としております。
0:03:34	また、SA時につきましては、東建排風機によって、島内を負圧に維持するとともに、倉内から、
0:03:44	漏えいした放射性物質を含む、
0:03:47	気体をヘッド排気塔から排気し、格納容器から漏えいした空気中の放射性物質の濃度を低減させることで、中央制御室にとどまる運転員の被ばくを低減することができる設計としております。
0:04:01	そのうちですね非常用ガス処理系の吸込口につきましては、
0:04:06	空気の流れを適切に保ち、原子炉棟内の汚染拡大を防止する観点から、これまではですね、現象的ですけど、読み上げだけやったら別にいいですよ。
0:04:17	主なポイントをかいつまんで説明してもらえばいいですか。はい。はい、わかりました。失礼しました。
0:04:24	下の図1、費用が鮭概要図をご覧ください。
0:04:30	こちらの方で告示してます通り、青色のところが撤去範囲で、赤が新設範囲となっております。このように
0:04:40	吸込口を背景ダクトから切り離すということで
0:04:46	対策をしておりますそれらの系統機能影響ないことを今から告示します。
0:04:51	次のページ5、通しページ5ページ目をお願いします。
0:04:56	と変更概要ということで、図2に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:01	構造、外観の絵をお示しております。変更前は、原子炉棟空調関係の排気ダクトに直接接続されていますけれども、
0:05:12	変更後は、写真または図のようになりますね、完全切り離した状態で、吸い込むような形にしております。
0:05:20	3 ポツが系統機能の整理ということで、表 1 に示しております通り、
0:05:26	二つの機能があると思っております。一つ目が原子炉棟内の負圧維持機能、二つ目が、放出放射能の低減機能と、この二つというふうに理解しております。
0:05:39	次のページ、系統機能への影響ということで 4 ポツに示しております。まず一つ目の原子炉棟内の負圧維持に対する影響評価ですけれども、
0:05:51	次ページもお示します通り、現状棟の二階につきましては、大物搬入へ向かう周回通路で構成しております。あと大物搬入工自体は、
0:06:02	原子炉棟 1 階から燃料取替階まで吹き抜け構造という点と、また、地上階と地下階は開口で連絡されております。
0:06:13	このような構成ですので、原子炉棟の空調関係の排気ダクトから切り離して、
0:06:19	吸込口を設けた場合にもですね、これまで同様、原子炉棟内、
0:06:25	全体から空気を吸引することが可能であると。また、排風系までの吸い込み配管の長さルートというものは、先ほどの図 2 でお示しました通り、大きな変更はないと。
0:06:36	いうところもありますので、排風機の容量にも影響を与えないことという点から、分原子炉棟内の負圧維持機能に影響を与えることはない整理しております。
0:06:47	二つ目付す方、放出放射能低減機能につきましては、
0:06:53	SGTSは、原子炉棟内の空気を吸引吸い込み時から吸引した後に、排風機、フィルタ装置、
0:07:02	配管を経由して放出する系統構成としておりますので、
0:07:06	吸込口を、原子炉棟空調関係、排気ダクトから切り離してもですね、系統構成そのものの変更はございませんので、
0:07:15	放出放射能低減機能に対して影響を与えることはないというふうに評価しております。
0:07:21	最後、8 ページ目をお願いします。
0:07:24	構造健全性への影響ということで整理しておりますが、吸込口につきましては非常ば処理系の配管の一部でございますので、設計基準対象施設及び重大事故等対処設備としての機能を有しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:39	表 2 に示します通り、それぞれの設備分類評価条件を踏まえまして、吸い込む道の構造強度影響ないことを、耐震計算書強度計算書にてお示しすることとしております。ご説明は以上です。
0:07:55	中国電力の鏡です。続きまして、実績事項ナンバー2、原子炉ウェル
0:08:00	排気ラインの関係のコメント回答についてご説明いたします。
0:08:04	補足説明資料の通しページで、
0:08:08	38 ページをお願いいたします。
0:08:16	ご指摘いただいたコメントとしましては原子炉ウェル排気ライン及び水井ラインについて、許可での議論を踏まえ、平地対策の詳細設計について、設備を閉止することの悪影響を含めて、
0:08:27	説明することというご指摘をいただいております。
0:08:31	38 ページですけれども、
0:08:33	こちらで系統構成、目的等を記載してございます。
0:08:39	39 ページの方に、具体的な対策イメージということで図を、
0:08:44	つけておりますのでこちらの方でご説明をいたします。
0:08:49	図 7-1 で、右側の方が、ットウェルの排気ライン。
0:08:55	になります。オレンジが排気ラインになってまして、赤い原子炉棟空調排換気系ダクトに接続されております。
0:09:04	こちらについては、原子炉ブルーナイで閉止。
0:09:09	対策をするとともに、今、点線で示してますけれども、こちらのオレンジの点線部分を撤去して、
0:09:18	両側ですね、両側を閉止することにしております。
0:09:24	一方で水張ラインの方ですけれども、
0:09:28	こちら左側の青線で示してございます。
0:09:31	こちらにつきましては、
0:09:36	外部接続孔につなぐラインを新たに追設してございまして、
0:09:42	当間SsLに大量送水車によってベリーに注水を行う。
0:09:47	で、
0:09:48	主フランジのシール材を、格納容器外側から冷却する原子炉ウェル代替注水系、実際作設備、
0:09:57	そして、使用するラインになってございます。
0:10:00	こちらの水井ラインにつきましては、通常運転時は、
0:10:04	この隔離弁、
0:10:06	燃料プール冷却ラインとの隔離弁後でございまして、そちらからのシートパスした場合にですね、このブルー側へその漏えい水が、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:14	流入しないように、ドレン弁をですね、図で言いますと、左下の方ですね、部位、
0:10:21	26－512。
0:10:24	をも開運用としてございました。
0:10:27	しかしながらこの原子炉ウェル代替注水系、
0:10:31	によりですね、ベリに注水する際に、当該ドレン弁、
0:10:36	閉操作が追加で必要な、となってしまうので、運用性を考慮しまして、
0:10:41	通常運転時から開から閉運用に変更してございます。
0:10:47	これらの悪影響についてですけれども、39 ページの
0:10:52	7 ポチ 3 でご説明させていただきます。
0:10:55	まず、ウェル排気ラインの方ですけれども、
0:10:58	こちら、通常運転中は、現状建物 4 階、
0:11:03	の空調系で、適切に処理、
0:11:08	されております。
0:11:10	ていうのと、あと、表の案の 1 で、各設備の排気風量、
0:11:15	記載してございますが、
0:11:17	原子炉ウェル排気ラインの排気風量が現地の他、原子炉と全体や 4 回に比べまして、ごくわずかですので、
0:11:27	当該ラインを閉止したとしても、空調バランスへの影響はほとんどないと考えられますので、吸込口閉止による悪影響はないと考えております。
0:11:36	7 ポツ 3 ポツ 2 で、鷺見水原委員のドレン弁の方ですけれども、
0:11:42	こちらでも通常運転時に、無敵ドレン弁を介することで、シートパスの監視とかですね、ドレンの排出が可能ですので、
0:11:52	併用による悪影響はないと考えております。
0:11:56	で、7 ポツ 4 ですけれども、
0:11:59	こちらの二つのラインについては、別表第 2 該当設備ではございませんので、
0:12:04	工事計画の認可申請対象設備ではありませんが、
0:12:09	この原子炉ウェル排気ラインについてはより確実に原子炉建物の
0:12:15	水素爆発を防止するため、
0:12:17	水揚げについては漏えいを防止するために耐震性を確保することとしております。
0:12:25	こちらからのご説明は以上になります。
0:12:40	はい。規制庁の井関です。説明ありがとうございました。
0:12:44	それでは最初の SGT5 の方からなんですけども、
0:12:50	これ不破通にいするをなんていうか、監視する制御している。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:57	圧力計ってこれ、どこにあるんですか。
0:13:09	中国電力のタハラです少々お待ちください。
0:13:33	中国電力の田原です。複数、差圧計がございまして藤ナイトウ大気圧を確認する構成としております。以上です。
0:13:47	規制庁の吉崎です。そこがわかるように、配置だとか、あとその負圧の値、
0:13:56	スキームかもしれませんけどもその辺を明確にさせていただきたいんですけども、可能でしょうか。
0:14:04	中国電力の田原です。了解しました。
0:14:12	規制庁吉崎ですよろしくお願いします。それと、
0:14:19	4 ページの図 1 で、藤藤ガス、
0:14:24	トーラス上部ハッチ開口部、
0:14:27	今まではここ等そのダクトが二つあってそこから火形になってたと思うんですけど、それが、何だ、ダクトからは聞こえなくて、
0:14:37	トーラス上部 8 時からしか引けなくなるっていうことに対する何か評価みたいのは、
0:14:45	どっか書いてあるんですかね。
0:15:06	中国電力の田原です。詳細の評価までは実際してないんですけども
0:15:12	SGTSのその風量っていうのは、
0:15:17	減少等ないのよ、容積に対して、1 日 100%関係できるっていうところが一つの
0:15:24	設定点にしております、それ、それに対して原子炉とも空調関係は、
0:15:33	もっと、
0:15:34	桁二つぐらいですかね大きい容量で引いていますので、片方から引けなくなったことで影響を与えるということはないというふうに認識しております。以上です。
0:15:50	規制庁の吉崎ですその辺の相場感がわかるような、詳細な付表カーは不要。
0:15:58	んなったらわかるんですけど、その辺もう少しここ改造してるので、そういう影響はないと、悪影響がないというのを少し噛み砕いて書いていただきたいんですけども、トーラスハッチの大きさとか、その辺もう少しわかれば、
0:16:13	そんな評価シビアなすと評価はしなくてもいいのかなとかそういうふうに思いますので、その辺を少し詳細に説明し、詳細というか
0:16:24	す。今説明があったようなことを少し加えていただきたいんですけども、可能でしょうか。
0:16:32	中国電力の田原です。通しページの 6 ページ目の①の 4 ポツの①の方です、ね、今、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:40	通す、口頭でご説明しました内容についてちょっと追記したいと思います。以上です。
0:16:49	市長井関です。よろしくお願いします。
0:16:52	それとですね、
0:16:57	確認なんですけども、この 6 ページの真ん中のところの、SGTSの数量 2 台で 4、8800 か、これ 1 台当たり 4400 立米パー。
0:17:09	て考えてよろしいですか。
0:17:12	中国電力の田原ですはい、ご認識の通りです。
0:17:18	市長のヨシツグです。これ、これに 2 台起動でしたっけ。
0:17:22	C2、
0:17:26	中国電力のタハラです自動起動する際は、一旦 2 度、2 台起動しますけどそのあと停止して 1 台、系統隔離するということです。
0:17:38	規制庁井関です。了解です。
0:17:41	少々お待ちください。
0:17:57	規制庁の吉崎です。7 ページの図面で、平面図だけなんですけど、先ほど説明で何か吹き抜け。
0:18:07	原子炉と 1 回、
0:18:12	会員、
0:18:13	基地
0:18:14	地下階 1 階から年鳥飼前吹き抜けっていうのが、
0:18:19	わかるような側面図、立面図みたいな。
0:18:23	ものもうここにちょっと説明して欲しいんですけども、よろしいでしょうか。
0:18:37	中国電力の田原です。本日、ちょっとこの後ご説明します。
0:18:44	建屋の水素関係の方に、断面の絵がありますのでちょっとその辺りからはピックアップして、
0:18:51	わかるような形にしたいと思います。以上です。
0:18:58	規制庁井関です。はい。ちょっとここで何かす。
0:19:02	この資料でクローズできるような形で、まとめていただきたいので、よろしくお願いします。
0:19:10	中国電力の田原です。了解しました。
0:19:19	規制庁の井関です。あとですねこの 5 ページの変更後の写真の、この外観のところなんですけど、
0:19:28	これはもう、
0:19:29	通常時こういう形なんですか、ちょっと何か。
0:19:34	網とかつけるんですかね分Ⅱ

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:36	異物混入対策みたいのはないのかなと思ったんですけど、見えないだけなのかこれからつけるのか、説明してください。
0:19:45	中国電力の田原です。写真がちょっと見づらくて大変申し訳ないですけども、
0:19:53	この吸込口に網をつけていて実際この写真も拡大したら見えるかもしれないですけど、当網をつけていますので通常時も、この通りになります。以上です。
0:20:07	規制庁井関ですこれ三井てる状態の写真なんですね。
0:20:11	ちょっと何か、
0:20:13	何も聞いてないのかなと思って、少しそういう、
0:20:16	ところもわかるような表現というか、
0:20:20	写真でも記載でもいいんですけど、
0:20:23	があると、そういう対策もしていると。
0:20:26	いうのがわかるのでご検討ください。
0:20:32	中国電力のタハラですちょっと拡大するかすれば、よりわかりやすいかと思えますので少し検討したいと思います。以上です。
0:20:50	規制庁井関です。よろしくお願いします。それとですねちょっと参考までなんですけど、この何ですか不破通に達成するまでの時間っていうのは、
0:21:03	これは改造前と変わらない。
0:21:06	という理解になるんですか、説明をお願いします。
0:21:17	中国電力のタハラで少々お待ちください。
0:21:48	中国電力の田原です。ちょっとすみません
0:21:52	今年度でいろいろSGT起動した状態でやって、
0:21:59	いるんですけども、
0:22:00	それが、改造後の姿がちょっとすぐにわからないのでちょっと確認の上、と回答いたします。以上です。
0:22:12	規制庁の井関です。この状態でしんサーベランスをやられていると、いうことでしょうか。
0:22:21	中国電力の田原です。やっているとは思いますが、ちょっと手元にあるデータですぐにそれがわかりませんでしたのでちょっと確認の上、はい。回答させていただきます。
0:22:35	規制庁の伊勢です。コメントとしては不破Ⅱ到達時間に与える影響について、
0:22:42	どういうふうに考えているかっていうのを説明してくださいという質問。
0:22:47	そこを踏まえて、適宜、
0:22:50	追記をしていただきたいと思います。
0:22:54	中国電力の高です。中央制御室の居住性評価とかでも越冬後、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:01	ちょっとお示しておりますけれども、手計算ベースでは、
0:23:07	250 秒から 300 秒ぐらいで、
0:23:12	レベルの負圧に到達するということは、手計算では確認しております。あとは、実機でどうかというところですけども、
0:23:22	ここはおおよそそのような相場感で、
0:23:27	立ち上がってることを把握しておりまして、改造後の姿がどうかというところまでがちょっと今すぐに回答できませんでしたのでその辺りも含めてのご回答にしたいと思います。以上です。
0:23:42	はい。成長井関ですよろしくお願いします。先ほどの最初の、
0:23:46	質問に戻るんですけど
0:23:48	それをそ監視する計器はだからトーラス室の、
0:23:52	あって、数台ある。
0:23:55	景気が、その負圧の到達の圧力のあたりに、
0:24:01	なるという、そういう考えでよろしいですか。
0:24:06	中国電力の田原です。
0:24:09	差圧計は、TOTOらし室ではなくて、原子炉棟の地上階に設置しておりますので、で、かつ格差付けが、
0:24:22	所定の負圧に達成していることを確認しているというところになります。以上です。
0:24:31	規制庁の井関ですと確認なんですけどトーラス室は、
0:24:37	なんていうか、控えたときに、
0:24:40	要は圧力が負圧になったっていうのは、
0:24:44	これ確認でき、できない。
0:24:53	中国電力の田原です。一応、原子炉と全体でどうかという視点で、
0:25:00	まず、原子炉等の仲介 2 で確認しているというのが実態で、
0:25:06	地下階というところもございますので、確認すべきは地上階というところで
0:25:14	もともと差圧計は、そこで確認するというところが、
0:25:19	ちょっと経緯だったと記憶してます。以上です。
0:25:29	規制庁の井関です。その辺も踏まえて、先ほどのコメントの、
0:25:35	説明をお願いします。だから、
0:25:38	もともとそこ 2、
0:25:41	要は府圧力食う系がなかったトーラス室ではなく、ないという理解でよろしいですか。
0:25:49	中国電力の田原です。ご認識の通りです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:55	規制庁西田です。説明ありましたんで、先ほどトーラス 8gが開口してるからそこも同時に引けるから、
0:26:06	だとかちょっと説明を組み合わせてもらって、コメントの回答をしていただきたく、
0:26:15	お願いいたします。
0:26:18	中国電力の田原です。了解しました。
0:26:30	規制庁の井関です。そうすると次のもう 1 個の上の排気ラインの方に行きたいと思いますけども、
0:26:39	木田の
0:26:41	まず最初にこの図を大きくして欲しいんですけど、この 39 ページ、下の、
0:26:47	すごく小さくて見つらいっていうのが印象で、
0:26:51	もう少し何とかならないのかなっていうことで、
0:26:55	対応できないでしょうか。
0:27:00	中国電力のカネオリです。
0:27:03	図を剥い大きくしたいと思います。大変申し訳ありませんでした。
0:27:09	規制庁の井関です。それと先ほど説明あったそのオレンジのところの、
0:27:14	新って書いたところ、両側を閉止。
0:27:18	すって言うてたんですけどこれは、
0:27:21	その前のページで言うと、前のページの 7.2. 1 の、
0:27:26	下から 3 行目ぐらいに廃棄体については、メールの
0:27:32	吸い込み口を閉止。
0:27:34	溶接構造、
0:27:36	括弧溶接構造っていうんですけど、これは、ここの 7-1 の図でいうと、オレンジのところの、
0:27:45	両側を溶接構造にする、する、そういう理解です。
0:27:53	中国電力のカネオリです。溶接構造としますのは、ブルーナイ側、
0:27:58	の平時については溶接構造にしたいと考えておりまして、その外側ですね、建物の三階側については、
0:28:06	排気ダクトの撤去に伴った
0:28:11	ベースといいますか、ちょっとその閉止方法について
0:28:18	これからの検討になるんですけども上のウェル側については寄せ溶接構造、
0:28:24	そうしたいと考えております。以上です。
0:28:28	規制庁の義崎ですわかりました。ちょっと説明と、ここのずーを合わせて欲しくて、その閉止で溶接構造するのは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:38	このウェルの
0:28:40	内側、
0:28:42	だというのが、わかるようにしていただきたいと思い
0:28:48	中国電力の狩野です。承知いたしました。
0:28:55	規制庁の井関です。阿藤。
0:28:58	関連の一番下の青いところで、この換気系ダクト閉止済みっていうのは、
0:29:04	高齢ワー
0:29:07	右の、
0:29:08	青いところの、
0:29:10	四角を指している。
0:29:12	そういうことですか。
0:29:15	中国電力の可児です。ご理解の通りでございます。
0:29:27	施設の施設わかりました。ここはこれしかないか。あと、左側の、先ほど言ったウェルの注水ライン実習設備の、
0:29:38	入口になるところが、このV-216-
0:29:44	512 の狩野。
0:29:46	下流側になると、そういう理解でよろしいですか。
0:29:56	中央電力のカネオリです。
0:29:59	ベルの現地レベルはい。現地レベルの代替注水系につきましては、図で言いますと、
0:30:08	外部原子炉ウェル代替注水加古追設と書かさせていただいてるんですけども、
0:30:14	こちらに
0:30:16	繋いでおりますし、
0:30:20	こちらは外部接続を外部接続の方に繋がっているといった、
0:30:26	系統になっております。
0:30:28	以上です。
0:30:30	規制庁の井関です。すいません書いてましてね。
0:30:33	はい。真ん中のところですね。ここが追設で、
0:30:38	スターのバルブを開運用から併入すると。
0:30:44	はい。
0:30:46	この紙、下に何があるんでしたっけ、この。
0:30:49	216 のV512 の下って何が言いましたっけ。
0:30:55	中国電力のカネオリです。その下にはです
0:30:59	ドレンを受けますファンネルが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:02	ございます。
0:31:04	以上です。
0:31:13	成長に移せあ、そう、そうであれば何か何か書いて欲しいんですけど、下から何か来るのかと思ったけども、そうじゃなくて上から、
0:31:23	垂れ流しっていうかドレンのほうに行くライン、
0:31:27	がここのバルブだと、
0:31:30	空いてるんだけど、前は一旦だけども、大体、上の代替注水やるときは、Ｃメールで松井に閉めておこうと。
0:31:40	そういう理解でよろしいですか。
0:31:44	中国電力のカネオリです。ご理解の通りでございまして、多分 216－512 の図で言いますと下側ですね下側についてはもう、
0:31:53	ドレンを受ける、目皿といいますか、があるのみですのでそちらの方、
0:31:59	図の方にですね示したいと思います。以上です。
0:32:09	規制庁吉崎です。はい。よろしくお願いします。少々お待ちください。
0:32:47	規制庁の吉崎です。
0:32:50	ページ下のページで 39 ページの、
0:32:53	7.3. 1 のところの、
0:32:57	真ん中カーのところでそのシールドプラグ、
0:33:01	の隙間をとって、
0:33:04	4 階に排出された後、空調っていうのがあるんですけど、
0:33:09	国庫の隙間は、スキーマのその数値は、
0:33:15	記載してもらえないんですか。
0:33:20	中国電力のカネオリです。隙間通知については記載可能でございますので
0:33:27	資料中、まずかどこかにはい、記載したいと考えます。以上です。
0:33:34	はい。政庁有責ですマスキングであればそれでもいいんですけど少しイメージ的にどれぐらいなのかっていうのがわかるようにしていただきたいということなんで、
0:33:42	よろしくお願いします。
0:33:47	中国電力の可児です。承知いたしました。
0:33:56	あ、規制庁のヨシツグです。ちょっと、
0:33:58	シールドプラグの、
0:34:01	ラビリンスのところ、遠地だと 4 ヶ所しかないけど、
0:34:05	4 ヶ所以上あるでしたっけ、少し
0:34:11	概略書いてあるのか、そのまま書いてるのがわからないので、説明してください。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:18	中国電力のカネオリです。こちらについては 4 ヶ所、
0:34:23	になっておりますので図の通りでございます。以上です。
0:34:29	規制庁の遊佐ですわかりました 4 ヶ所ですね。この並びに 1 回、何ていうか、 曲がって上に、
0:34:38	出るっていう構造も、
0:34:40	これも記載の通りという理解でよろしいですか
0:34:45	中国電力の岡野です。
0:34:48	記載の絵の通り、
0:34:50	のラビリンス構造になっております。以上です。
0:34:58	規制庁の井関です。ちなみになんですよこれ。だからBSフォードで隙間があるから、この
0:35:04	ウェルのところの圧力等シールドプラグの上の、
0:35:08	原子炉と 4 階だっけ。
0:35:11	これがツーツーになっている。
0:35:13	という理解でよろしい。
0:35:18	中国電力のカネオリやつは、ご理解の通り、ツーツーになってございます。
0:35:25	以上です。
0:35:32	市長の吉田です。例えば
0:35:35	上のところに圧力が入ったとして、そんなに、
0:35:41	圧力した。
0:35:43	が、たくさん使わない。
0:35:46	ていう、
0:35:48	そういう、そういう理解でよろしいですか。
0:35:55	中国電力のカネオリです。
0:35:59	シールドプラグ、
0:36:01	の隙間がございますので圧力差はほぼないというふうに考えております。
0:36:07	以上です。
0:36:21	規制庁の井関ですこれは、ちょっと参考までなんですけど、
0:36:25	そういう確認。
0:36:28	試験じゃないけどそういうのってやってるんですが、その圧力が、均等だと、下 達型ないようになっている。それでも、
0:36:36	そういう構造だからもう、うん。
0:36:40	確認はしてないと、そうそういうことですか、どちらなんです。
0:36:48	中国電力のカネオリです。
0:36:50	こちら試験、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:52	データとはちょっとないんですけどもこういう構造になってますので、
0:36:59	圧力差はないというふうに、
0:37:01	考えてございます。後者の方になる。
0:37:03	以上です。
0:37:08	規制庁の井関、わかりました。そういう口座からもやるまでもないということで、
0:37:13	数センチ相手では大丈夫だと。
0:37:15	いうことで、
0:37:18	少々ます。
0:37:25	あと規制庁井関です 39 ページのこの表の 7ー1。
0:37:33	上の背景要因は、成り行き 0 ってるんですけど、
0:37:37	これは改造する前も、
0:37:40	風量を変えている。
0:37:42	でしょうか。
0:37:45	中央電力の金田です。ご理解の通りでして
0:37:49	移動する前の、
0:37:50	不良になってございます。
0:37:54	以上です。
0:38:04	規制庁の輸出だけですちょっと改造前の方の方がわかんなくて、
0:38:09	それがわかるような表現にしていきたいんですけども。
0:38:13	可能でしょうか。
0:38:24	中国電力の金光、承知いたしましたえと。
0:38:28	はいどうぞ。
0:38:30	うまいかがわかるように、記載について検討させていただきます。
0:38:36	以上です。
0:38:43	市長の井関です。ここの文章上に書いてあれば、そう令和それでいいんですけど、何かちょっとわからなかったのて聞いたんですけど。
0:38:53	本当は言ってないですね。
0:38:58	ちょっとそういうことなんで、検討してください。
0:39:05	中央電力の神尾承知いたしました。
0:39:44	はい。規制庁ヨシザキとりあえず、
0:39:48	今回分の説明については、コメント以上なんですけど、
0:39:52	一旦確認した方がいいんですかね。
0:40:00	中国電力の神谷さん。
0:40:02	はい。一旦ここでコメント内容についてのご確認させていただきますので少々、
0:40:08	お待ちください。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:08	中国電力のカネオリです。今画面共有させていただいてますけども、ご覧いただけますでしょうか。
0:41:16	市長ヨシザキですか。見えてます。今 9 件あるんですね。
0:41:26	中国電力の狩野です。
0:41:28	その通りでございます。
0:41:36	中国電力の可児です。ナンバー1 から 5 までが、
0:41:41	SDP関係で、6 から 9 が上の排気ラインの方でございます。
0:41:52	はい。規制庁伊勢です。はい。
0:41:55	ざっと説明してますか。
0:41:58	中国電力のカネオリです。それはナンバー1 の方ですけども、
0:42:03	こちら建物の負圧維持を確認する圧力計の配置、負圧値を説明すること。
0:42:10	二つ目ですけどもトーラス室からの、
0:42:14	吸い込みが登壇し上部ハッチになって、
0:42:18	たことによる悪影響等を説明すること。
0:42:21	三つ目としまして、
0:42:23	1 階から、
0:42:24	燃料取りかえがオペフロまでの抜けがあることを、
0:42:28	説明すること。
0:42:30	四つ目としまして吸込口に、
0:42:33	異物混入防止の
0:42:34	網があることを説明すること。
0:42:37	三つ目としまして負圧に対する、達する。
0:42:40	時間が吸込口の変更前後で、
0:42:44	どの程度変わっているかを説明すること。
0:42:47	難波の下からはベル排気ラインの方ですけども、図の 7-1 について詳細に記載すること。
0:42:55	七つ目としまして、ベル側のみが減り溶接で閉止することを、
0:43:00	説明すること。
0:43:01	八つ目としましてV216-51 の下流側について説明すること。
0:43:07	なんば 9 について
0:43:09	長南の 1 の、
0:43:12	原子炉ウェル排気ライン。
0:43:14	団体が解除前であることを説明すること。以上、六つになります。過不足ありましたら、よろしくお願いいたします。
0:43:36	市長の伊勢です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:38	上の方は深度PLUG能スキーマーは、これは入ってるんでしたっけ。
0:43:48	中国電力の中根です。もう大変申し訳ない抜けておりましたのでNo.10 で、
0:43:53	追加させていただきます。
0:43:55	以上です。
0:44:09	清町の吉崎です。これで過不足ないと思いますので、
0:44:14	そちらがよければ、これでセットで、
0:44:18	お願いします。
0:44:23	はい。中国電力のカネオリです。承知いたしました。
0:44:29	それでは続きまして、水素の低減制度に関する説明書の方についてご説明、
0:44:37	させていただきます。
0:44:39	あと資料番号で言いますと、
0:44:47	NS2ー. 1ー068 の比較表を用いてご説明をいたします。
0:44:53	記載適正化箇所がございますのでその都度比較表の中でご説明、
0:44:58	をさせていただきます。
0:45:04	それでは比較表の方の、
0:45:10	7 ページからお願いいたします。
0:45:14	説明については先行プラントとの差いいと。あと、説明書の内容についても、 補足的に補足しながら、
0:45:22	ご説明させていただきます。
0:45:26	まず資料 7 ページをお願いいたします。
0:45:31	こちらの概要を記載してございまして、真ん中の方に本資料の位置付けを記 載してございます。
0:45:38	こちらは、
0:45:40	DB設備の可燃性ガス濃度制御系とあと長谷SA設備として、
0:45:46	水素爆発による、格納容器の破損を防止するための設備である窒素ガス代替 注入系とフィルタベント系、
0:45:55	外、
0:45:55	水素爆発による原子炉建物の損傷を防止するための設備であります。
0:46:02	静的触媒式水素処理装置と、あと、それらの監視する。
0:46:07	ために必要な計器類についてご説明をしております。
0:46:12	なお書き以下で記載してますけれども、フィルタベント系につきましては、
0:46:17	6ー1ー8ー1、格納施設の設計条件に関する説明書、
0:46:21	別添 3 の方で詳細記載してございますので、
0:46:25	ここではフィルターベント機については基本設計方針のみを記載してござい ございますので、メインの説明としましては、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:33	原子炉建物の方の水素爆発の防災防止対策設備がこちらの説明書のメインとなっております。
0:46:42	2 ポツから基本方針入ってまして、
0:46:47	まず、2 ポツ1 で格納容器の方の推薦を定員、
0:46:51	設備について記載してございます。
0:46:54	こちら、先行と差があるところといいますと、9 ページの方になっておりまして、
0:47:03	まず、
0:47:04	2 ポツ1 ポツ 201 そつ木曾ガス代替注入系。
0:47:10	がございます。柏崎との相違になりますけれども、
0:47:14	こちら1 の相違と書かさせていただいてまして。
0:47:18	ちょっとページ戻っ。
0:47:20	恐縮なんですけども、
0:47:24	目次の3 ページ。
0:47:26	の方に、
0:47:27	市野沿い、
0:47:29	の理由を記載してございます。
0:47:34	柏崎の相違ですけれども、嶋2 号機につきましては、
0:47:39	事象発生から7 日以内に格納容器内の酸素濃度が5%上回る可能性がありますので格納容器内を、
0:47:47	活性化強い酸素濃度の上昇を抑制するため、
0:47:50	窒素ガス代替注入系をSA設備として設置してございます。
0:47:55	その下、耐圧強化弁。
0:47:57	ハウライについてですけれども、
0:47:59	こちら柏崎との相違になりますが、嶋に号機については、
0:48:04	耐圧強化ベントラインについては新規制基準施行以前に、AM対策として設置しておりまして、
0:48:10	必要な容量を有する設備ですけれどもフィルタベント系を新たに設置、SA設備として設置しますので耐圧強化ベントラインについては自主対策設備として位置付けております。
0:48:24	実は説明書の本文に戻っていただきまして、
0:48:27	50 ページお願いいたします。
0:48:34	こちらからフィルタベント系の基本方針を記載してございまして、
0:48:39	11 ページの方で適正化箇所がございます。
0:48:44	まず、(4)の方、
0:48:47	ですけれども、こちらは設工認とその用語の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:51	アセスポイント所内の要望の統一っていう観点で修正させていただいております。
0:48:57	その下(7)ですけれどもこちらフィルタベント系の電源についてですけれども、
0:49:03	もともととは電動弁の
0:49:05	電源のみ記載しておりましたが、計装設備の電源を今追加させていただいております。
0:49:13	12 ページをお願いいたします。
0:49:19	続いてと格納容器の水素濃度酸素濃度についてですけれども、
0:49:23	しまいに合否については、水素濃度(エ)生徒さん外括弧SAを、
0:49:29	SA設備として新設。
0:49:31	しておりますて、
0:49:33	B系については、既設、
0:49:36	既設のB系につきましては、こちらをSA設備としても、使用する。
0:49:41	設計としております。
0:49:45	12 ページ下の方にポツ 2 がございますんでこちらからが原子炉建物の方の、
0:49:51	水素濃度低減設備になってございます。
0:49:55	こちら、
0:49:56	当人との相違がございまして、
0:49:59	④の相違と書かせていただいておりますけれども、
0:50:02	こちらは、
0:50:04	島根 2 号機については原子炉建物の水素爆発損傷防止対策として、
0:50:10	%を使用する、落とすとしております。
0:50:15	13 ページをお願いいたします。
0:50:19	こちらから%基本方針になってきます。
0:50:24	14 ページの方では、2 ポツ 2 ポツ 2 として原子炉建物水素濃度の基本方針を記載してございます。
0:50:33	15 ページからはですね各設備の結果と概略図を、
0:50:39	掲載してございます。
0:50:44	ページ少し飛びまして、20 ページをお願いいたします。
0:50:51	こちら、原子炉格納施設の水槽定員設備の詳細設計。
0:50:57	の行になります。
0:51:00	この中で、
0:51:05	ちょっとご説明させていただきたいところは、24 ページ。
0:51:09	になりまして、
0:51:12	24 ページの方ですけれども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:15	適正化箇所がございまして、
0:51:18	まず、上の方ですけれどもこちらナンバー4 の適性が箇所で、
0:51:23	こちらについては工認図書内の記載に統一という観点で修正をさせていただいております。
0:51:29	その下、
0:51:31	水素濃度、酸素濃度がB系ですけれども、計測範囲、
0:51:37	保守継続範囲とその誤差を修正させていただいております、
0:51:41	こちらは計測装置の構成のヒアリングで説明、
0:51:46	済みでございますね。ますので、その
0:51:50	修正を反映してございます。
0:51:54	続きまして 26 ページをお願いいたします。
0:52:03	こちらから%の基本方針になってきます。
0:52:08	で、先行と大きく違うところですが、
0:52:12	柏崎との相違がございまして、
0:52:14	PARの水素処理容量が柏崎と異なっております。
0:52:23	27 ページをお願いいたします。
0:52:27	処理容量が異なっておりますので触媒のカート率の枚数が柏崎と異なっております。
0:52:38	続いて 28 ページをお願いいたします。
0:52:44	こちらにPARの個数を記載してございます。
0:52:47	こちらの個数につきましては、
0:52:50	ちょっと備考欄の方に記載させていただいておりますけれども、水素処理容量と、
0:52:54	水素の発生量の相違によりまして、やっぱ設置個数が異なっております。
0:53:03	その下(3)は、PARの温度、
0:53:06	温度関係の設備になっておりまして、
0:53:11	29 ページに行きますと、
0:53:15	(4)としましては%の
0:53:18	性能確認方法。
0:53:20	なっております。
0:53:23	30 ページからは、4 ポツ 2 ポツ 2 としまして、原子炉建物水素濃度についてご説明しております。
0:53:32	エコチラー先行との差異としましては、12 号機については検出方式、
0:53:38	の異なる 2 種類の検出器を採用しておりますので計測範囲の方が異なっております。
0:53:48	それで 31 ページをお願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:56	4 ポツ 3 としまして、水素の低減設備に係る電源について記載をしてございます。こちらは基本的には先行との差異としては、使用する電源。
0:54:06	舗装によるものになってございます。
0:54:13	続いて 35 ページをお願いいたします。
0:54:20	こちら 14-14、4-1 がございますけれどもこちらでPARの概略の設置図。
0:54:27	上が平面図で下が断面図になってございます。
0:54:34	36 ページをお願いいたします。
0:54:39	こちら適正化箇所がございまして、一緒にいいますとNo.9 になるんですけれども、
0:54:45	こちらも工認と所内の用語の統一という観点で、こちらの注記の記載について修正をさせていただいております。
0:54:58	続きまして 38 ページをお願いいたします。
0:55:07	こちら 4 の表の 4-3 がございます。こちらの下の方の温度計の話ですけれども、計測範囲が、
0:55:14	大人 1000 個と異なっておりまして、嶋 2 号機については、
0:55:19	PAR作動時に想定される温度範囲を監視可能な設定としてございます。
0:55:29	39 ページをお願いいたします。
0:55:34	こちらから別添 1 ということでPARの詳細な設計について、こちらの方で記載をしております。
0:55:41	40 ページに目次がございまして、
0:55:44	先行倒産はほとんどないんですけれども、投入との差異としましては水素排出設備、
0:55:50	先ほどの現地の建屋のガス処理系、
0:55:53	のあるかないかという記載がございます。
0:55:59	41 ページの方から、概要に入ってきてまして、
0:56:04	42 ページで、
0:56:07	2 ポツとしまして、
0:56:09	原子炉建物の方の損傷自社建物等の損傷を防止するための設備。
0:56:16	主要な仕様について、
0:56:19	記載をしてございます。
0:56:21	文章で書いてますけれども、次のページ 43 ページの方の表の 2-1 で、
0:56:27	表形式で整理をしてございます。
0:56:33	44 ページはPARの概要図を掲載してございます。
0:56:42	45 ページの方は、PARの設計方針について記載をしてございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:49	こちらの真ん中あたり、表の 2-2 がございますけれども、こちらの、こちらで PAR の設計条件について記載をしてございます。
0:56:57	鳥栖水素発生量については、
0:57:01	2 の有効部被覆管の 100% 相当の 1000kg と、
0:57:07	格納容器の漏えい率として 10%/day。
0:57:10	そういう条件で PAR の設計をしてございます。
0:57:18	少しページ飛びまして 47 ページをお願いいたします。
0:57:26	2 ポツ 1 ポツ 3 で設計仕様がございまして、その下(1)として水素の処理、
0:57:33	容量についてという項目がございまして、
0:57:36	こちらに PAR の処理容量の基本性能評価式がございまして、こちらの式をもとに先ほどの 0.5。
0:57:46	kg パワーっていう値を求めてございます。
0:57:54	48 ページをお願いいたします。
0:58:00	こちら表 2-4 号でございますけれどもチラーの値を先ほどの式に代入しまして、
0:58:07	水素処理容量を求めております。
0:58:12	その下(2)で PAR の設置個数がございまして、
0:58:16	こちらは設計、実機設計においては、
0:58:20	先ほどの資金に、
0:58:22	さらにですね、反応阻害物質ファクターというのを乗じた式を用いてございます。
0:58:28	反応阻害物質ファクターについては後程別紙でご説明いたしますけれども、
0:58:32	重大事故等時に、格納容器内に存在する。
0:58:37	ガス状ヨウ素、
0:58:38	ヨーロッパの性能低下を考慮したものになっておりまして、
0:58:42	嶋 2 号機については、この反応阻害物質ファクターを 0.5。
0:58:47	を設定しております。その実際の設計においては
0:58:53	先ほどの PAR の水素処理容量 0.5PRA グラムパーアワーに 0.5 を乗じた。
0:58:58	0.25kg パワーで実際 PAR の個数を、
0:59:03	算出しております。
0:59:08	算出の過程は、次のページ 49 ページに示してございます。
0:59:16	こちらの PAR の必要工数ということで、水素発生量に、格納容器の漏えい率を掛けまして、
0:59:24	先ほどの設計水素処理容量で、割りますと、
0:59:29	必要な個数を算出できますので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:31	チラーが 16.7 を、に及びまして、18 個と。
0:59:37	いうふうな値を算出してございます。
0:59:44	続きまして 51 ページをお願いいたします。
0:59:52	こちらの方、2 ポツ 2 で、
0:59:56	原子炉棟の水素挙動ということで、
0:59:58	先ほど%を 18 項、
1:00:00	を設定しましたが、それを 18 校配置させた際の効果について、解析を用いて確認をしてございます。
1:00:10	解析条件につきましては 52 ページ 53 ページに詳細を記載してございます。
1:00:19	55 ページの方で、
1:00:21	図の 2-2 がございますけれどもこちらの方に解析モデル、
1:00:26	を記載してございます。
1:00:32	56 ページをお願いいたします。
1:00:38	こちら 2 ポツ 2 ポツ 1 解析条件がありまして、
1:00:42	解析条件としては実
1:00:44	つのケースで解析をしております。
1:00:47	ポツBぽⅡについては有効性評価シナリオベースで、
1:00:53	残留熱除代替除去系を使用しない場合はベントケースと、
1:00:58	bポツの残留熱代替除去系を使用する場合とあと、cポツ、
1:01:03	の設計条件の 3 ケースで、
1:01:06	この解析を実施しております。
1:01:11	56 ページ下の方から、57 ページ 58 ページにかけまして文章で、
1:01:17	解析条件記載しておりますけれども、
1:01:20	ちょっと図の方がわかりやすいですので、図の 60 ページ、
1:01:26	の図でご説明をいたします。
1:01:36	あと図の 2-4、2-5。
1:01:38	がございまして、こちらの、
1:01:42	業務の有効性評価シナリオで、残留熱代替除去系を使用しない場合のPCVの圧力温度、
1:01:49	黒の線で示してございます。
1:01:52	その圧力温度を包絡スルー。
1:01:55	条件、赤線になりますけれどもこちらを設定して、
1:01:59	こちらの辺りで、
1:02:01	解析を行っております。
1:02:07	61 ページの方では、そのPCV内の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:13	ドライウェルとサブチャンのガスガスの組成について、
1:02:17	定めております。こちらでも有効性評価の結果、
1:02:22	水素水槽、
1:02:25	水素濃度とかに対して、
1:02:27	それらを包絡する。
1:02:30	赤線で解析を実施してございます。
1:02:35	一番下図の 2-8 からは、今度は、
1:02:39	二つ目のケースとしまして残留熱代替除去系を使用する場合のそれぞれの、
1:02:45	インプットデータ。
1:02:46	を記載してございます。
1:02:51	63 ページの方で、図の 2 の中に、
1:02:56	がございます。
1:02:57	こちらは漏えいガス組成の時間変化で、設計条件、三つ目のケース、設計条件に関する図な。
1:03:07	ております。
1:03:08	で、柏崎との相違がございまして、
1:03:12	豊島 2 号機については、原子炉格納容器の漏えいに応じて、
1:03:17	増井図とか、
1:03:19	窒素がですね時間とともに減少して、その減少分が、
1:03:25	すべて水蒸気に置き換わり増件。
1:03:27	そして解析設計条件の解析を行っております。
1:03:34	その下(2)漏えい箇所についてですけれども、想定する通り箇所としましては、ドライウェル主フランジと、格納容器のハッチ類の貫通部としております。
1:03:46	その適正化箇所がございましてけれどもこちら先ほどご説明させていただいた、
1:03:51	ALの排気ライン、
1:03:53	二瓶氏と水原委員のドレン弁の併用についてこちらの方に追記をさせさせていただいております。
1:04:02	64 ページをお願いいたします。
1:04:06	こちらはその各ハッチ類からの水素の漏えい量の分配条件。
1:04:13	を定めておりまして、
1:04:15	基本的にはは、
1:04:17	赤ハッチの周長の割合でその漏えい量の割合を定めております。それを表 2 の中、
1:04:24	の方にまとめてございます。
1:04:28	その下に-13 以降図がございましてけれどもこちらの方は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:34	各ハッチがあるエリアを図のほうに示してございます。
1:04:42	66 ページのほうで解析結果を示してございます。
1:04:47	表 2-11 で解析計画、解析ケースで先ほど 3 係数、
1:04:53	あるとご説明しましたが、
1:04:55	ケース 1 と 2 は、有効性評価シナリオベースのもので、計算が、
1:05:01	設計条件の
1:05:03	解析ケースになります。
1:05:05	漏えい箇所としましては、
1:05:08	ケース 1 には、
1:05:10	減少建物の減少等の 4 階に大体地下 1 階の各ハッチから、先ほどの、
1:05:17	首長割合で分配させて漏えいさせる増量、
1:05:22	ですけれども、計算については、
1:05:25	PAR の設計条件になりますので、
1:05:29	現状建物の業務階ドライウェル主フランジからの漏えいのみを想定した解析を しております。
1:05:38	67 ページ以降解析結果を示してますけれども、68 ページの方で、
1:05:44	グラフで示してございます。
1:05:48	68 ページの図の 2 の、
1:05:51	1067
1:05:53	はケース 1 の水素濃度の時間変化のグラフになってございます。
1:05:59	図の 2-16 については、各階層ごと 4 階 3 階 2 階 1 課 1 係の各階層ごとの、
1:06:07	水素濃度の時間変化で、2-17 については、
1:06:11	現状玉 4 回に着目した。
1:06:15	時間変化になってまして、
1:06:18	4 回オベフロについては 90 サブボリュームを 90 分割して解析を実施しており ますので、
1:06:26	その解析結果を、
1:06:28	図の 2-17 に記載してございます。
1:06:33	(2) からケース 2、
1:06:36	なりますけれども 69 ページのほうに解析結果を、
1:06:39	記載してございます。
1:06:42	ケース計算につきましては、70 ページからになります。
1:06:47	71 ページの方に、解析の結果を載せてますけれども、
1:06:54	ちょっと 70 ページ戻っていただきまして、こちら潜航その差異がございまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:00	真ん中の方になるんですけれども、解析結果の相違ということで、終い 2 号機につきましては、
1:07:08	空間容積に対して、水素の漏えい量が少なく、
1:07:12	酸素が欠乏しないというふうな解析結果になってございます。
1:07:17	71 ページのグラフでご説明をいたしますと、
1:07:23	こちら 4 回、
1:07:26	水素濃度の時間変化の線が、
1:07:28	一番上にあると思うんですけれども、
1:07:31	当間先行電力さんは水素濃度が急激に立ち上がってる共同が見てとれるんですけれども、しまいに号機については
1:07:40	4 階についても水素モードが減少している。
1:07:44	こういった挙動になってございます。
1:07:50	続きまして 72 ページをお願いいたします。
1:07:57	こちらは図の 2-22 で、建物原子炉建物水素対策のフローを示してございます。
1:08:08	続きまして 2 ポツ 3 の水素濃度監視設備の方に移ります。
1:08:13	こちらは、
1:08:16	73 ページの方には、設置箇所等を記載してございまして、
1:08:24	74 ページ 75 ページの方で平面図の方で設置箇所を図示しております。
1:08:31	こちら適性はござあるんですけれども、
1:08:37	ちょっと平面できて、主
1:08:39	修正してまして。
1:08:41	74 ページの図の、
1:08:44	2-24 については、
1:08:46	もともと、
1:08:48	原子炉建物の 2 階の平面図だったんですけれどもこちらを中 2 階の平面図に挿し修正をしております。
1:08:56	こちらについては後程補足説明書の方でご説明をいたします。
1:09:05	続きまして 76 ページをお願いいたします。
1:09:11	こちらと(3)システム構成のところで、適正化箇所がございましてこちらはポイント所内の記載の統一っていう観点で、
1:09:20	修正をしております図の 2-27 についても同様でございます。
1:09:25	次のページの図の 228 についても同様でございます。
1:09:32	続きまして 80 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:39	こちら別紙 1 ということで PAR の性能確認試験についてまとめたところがございます。
1:09:46	こちら先行との差異としましては、83 ページになるんですけれども、
1:09:53	2 ポツの雰囲気の違いによる PAR の性能影響ということで、柏崎との相違として、しまいにこうぎんについては仮試験を用いて性能を確認をしてございます。
1:10:09	85 ページをお願いいたします。
1:10:15	15 ページの図の、
1:10:17	2-5。
1:10:18	がございまして、こちら適正化。
1:10:21	麻生。
1:10:22	のナンバー 16 になるんですけれども、
1:10:25	こちら縦軸が水素処理速度 6G が水素濃度のグラフになってございます。
1:10:32	で、
1:10:34	それぞれ % の
1:10:38	2 分の 1 スケール 4 分の 1 スケール 8 分の 1 スケールの 0 % の
1:10:43	処理、
1:10:45	速度等濃度の関係を示したグラフになってますけれども、
1:10:49	こちら、
1:10:51	もともとはこのスケールのスケールの補正を、
1:10:55	したグラフを掲載しておりました。具体的に言いますと、
1:10:59	丸印については 2 分の 1 スケールになってございますので、もともとの図は、
1:11:05	今回の図を二倍した。
1:11:10	グラフ。
1:11:12	この四角のす。
1:11:14	近くについては、もともと 4 分の 1 スケール。
1:11:19	ですので、4 倍した値、
1:11:21	のグラフをもともと記載してございましたが、
1:11:24	説明ブーンの方との整合の観点からこの図に修正。
1:11:29	をさせていただいております。
1:11:38	続きましてちょっとページ飛びますけれども、
1:11:41	93 ページ。
1:11:43	お願いいたします。
1:11:50	こちら別紙 2 ということで反応阻害物質ファクターについてご説明したところになります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:56	冒頭の方で説明させていただいた通り反応阻害物質ファクターを 0.5 と設定しておりましてその根拠をここに記載してございます。
1:12:05	真ん中の方にガス状ヨウ素による影響とありますけれども、そのした。
1:12:10	第 2 パラグラフからですね、1 枚 2 号機の原子炉建物 4 階に、
1:12:17	活動行政が全量漏えいすると仮定した場合の合唱ヨウ素濃度が約 11 ミリグラムパー立米となっております。一方で試験によって MC 試験というのをやっております。そちらの試験では、
1:12:30	ヨウ素割合が 300 ミリグラムパー立米 DIS 実施されておりまして、
1:12:34	その際に 125% の性能低下していることが確認されております。
1:12:39	ですので試験条件と比べまして 1 枚 2 号機の想定されるガス状ヨウ素濃度は、住民策定影響は小さいと考えておりますが、
1:12:48	保守的にヨウ素環境下での PAR の性能低下を考慮しまして、
1:12:53	反応阻害物質ファクターとして 0.5、50% の性能低下を考慮して設計をしてございます。
1:13:04	続きまして、97 ページ、別紙 3、
1:13:07	をお願いいたします。
1:13:14	こちらでは PAR の周辺機器に対する悪影響防止について説明をしております。
1:13:19	パートは、
1:13:20	再結合反応で発熱しますので、その影響がないように、ある程度の離隔距離を設ける方針としてございます。
1:13:30	98 ページの方、
1:13:32	2、離隔距離の記載がございますけれども、
1:13:37	真ん中から下の方、
1:13:40	医師。
1:13:41	基本的には 3 メートル以上の離隔距離を設けることとしておりますけれども、
1:13:46	散歩Ⅱ
1:13:49	で、4 階にある SA 設備、
1:13:53	の、
1:13:54	1 と、その影響評価について記載をしております。
1:13:58	次のページに平面図と断面図を載せてますけれども、
1:14:02	離隔距離としましては % から、
1:14:05	基本的に米計装設備については 4 メートル以上、
1:14:08	離れておりまして、B プロアートパネルについては 3 メートル以上。
1:14:13	離れていくことを確認してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:18	100 ページをお願いいたします。
1:14:23	別紙 4 でPARの温度計についての記載がございます。
1:14:29	エコチラーっと適正化箇所として 103、
1:14:33	103 ページをお願いいたします。
1:14:38	こちらで、用語の統一の観点になりますけれども、中機能、
1:14:43	記載を修正してございます。
1:14:47	104 ページで図の 3-1 がございますけれども、こちらで温度計の配置。
1:14:53	を示しております。
1:14:58	続きまして 105 ページ、別紙 5、
1:15:01	なるんですけれども、
1:15:02	こちらの方ではPARの性能維持管理について説明しております。
1:15:08	106 ページの方で、表 2-1-2-2 にございますけれども、設置段階における 検査内容と、
1:15:16	供用開始以降の県点検内容について記載をしてございます。
1:15:23	108 ペイジーで、
1:15:27	107 ページの 4 ポツからになるんですけども、
1:15:30	触媒の健全性ということで、108 ページの図の 4-1 に試験装置の概要図を示 しますけれども、こちらの方で、
1:15:40	職場の健全性を確認することとしております。
1:15:44	具体的には
1:15:46	試験ガスを流しまして実際に、
1:15:49	発熱反応しますので、
1:15:52	判定基準としまして、表の 4-1、記載の判定基準を設けまして、触媒の性能 を確認することとしております。
1:16:03	100、109 ページからは、ぶ解析コード、
1:16:07	のところになってございます。
1:16:10	199 は 109 ページのゴシックについては、
1:16:17	嶋 2 号機とバージョンが異なっております。
1:16:20	あと 111 ページのマークについては、差異はないといったところになります。
1:16:29	説明書のご説明は以上になりまして、
1:16:33	補足説明資料を、
1:16:35	のご説明に移り、
1:16:37	移らせていただきます。
1:16:41	資料番号で言いますとN2-方-01 回を先ほどご説明した資料。
1:16:46	なっております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:53	こちら 10 ペイジーに目次を、
1:16:56	載せてますけれども、
1:16:58	こちらで 1 件、
1:17:00	申し送り事項。
1:17:03	関係の、
1:17:04	説明がございまして、
1:17:13	あと先ほどの回答、指摘事項に対する回答整理表のNo.3。
1:17:18	について、
1:17:20	なるんですけれども、
1:17:22	こちら、
1:17:25	第 832 回の、
1:17:27	審査会合、2020 年、
1:17:30	2 月 6 日に審査させていただき、審査していただいたんですけれども、
1:17:35	こちらで、
1:17:38	檀県になっているものでございます。
1:17:41	こちら、もくじいなんですけれども、
1:17:46	失礼しました。指摘事項に対する回答。
1:17:50	回答整理表をご覧ください。
1:17:57	ナンバーズリーの方ですね
1:18:00	設置許可、設置変更許可審査からの申し送り事項ナンバー167として、
1:18:06	設置許可のまとめ資料に記載してますけれども、水素のルールとなる。
1:18:11	原子炉建物の搬入孔及びトーラス室上部ハッチの公認の取りかえ、取り扱いについて説明する。
1:18:17	といったを記載。
1:18:18	がでございます。
1:18:20	こちらに対する回答になりますけれども、
1:18:25	原子炉棟内の水素のルールとなる原子炉建物の搬入高と、
1:18:30	トーラス室の上部ハッチについては、
1:18:33	四面に号機についてはグレーチング構造になってございまして、
1:18:38	その離水その流路を塞ぐような、
1:18:42	まず 8 カバー等がですね先行電力あるんですけれども、当社はなぜそのそういう設備が、
1:18:48	ございませんので、
1:18:50	設工認申請上の水素爆発による原子炉建物等の損傷を防止する設備は該当しないというふうに考えてございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:58	補足説明資料の方なんですけれども、先行電力さんは、
1:19:02	Hatch-8 カバーについての記載、補足説明資料があるんですけれども、当社はその設備がございませんので、
1:19:11	今回は補足説明資料については作成をしてございません。
1:19:20	補足説明資料のなかーでですね先ほど、
1:19:25	水素濃度検出器の話があったと思うんですけれども、
1:19:30	補説の 25 ページ。
1:19:33	ご説明をいたします。
1:19:41	あとこちら表の 2-1 で、設置変更許可、設置変更許可申請における審査資料からの変更点についてご説明しております。
1:19:51	伝言図は、設置許可申請の時の図で、右側が今回の
1:19:56	図になっております。
1:19:58	変更点下のほうを記載してございますけれども、
1:20:01	絵柄等は、原子炉建物 2 階の水素濃度監視という検出器の
1:20:07	機能に基づきまして 2 階の床面に対しての、
1:20:10	検出器の配置を記載しておりました。
1:20:13	今回の補正工認では、検出器の
1:20:17	設置位置、天井付近に設置しておりまして、下の図で、
1:20:22	エレベーションを記載してますけれども、2 階の床面に対して、
1:20:26	吹き抜けの構造になってまして
1:20:29	中二階よりも高いところに、
1:20:32	実際検出器がついておりますので、12 回の
1:20:37	図面の方に今回見直させてさせていただいております。
1:20:41	ですので検出器の設置し、設置位置に変更はございませんが、図面の配置図のみ変更させていただいております。
1:20:54	長補足説明書につきましては、先行との差があるところ、
1:21:01	も含めまして説明は、
1:21:03	以上になります。
1:21:06	当社からのご説明は以上になります。
1:21:14	はい。規制庁ヨシツグ説明ありがとうございました。一番最後の何だ、
1:21:21	申し送り事項の 3 番のやつ。
1:21:24	これ、もともとだから水素の排出経路が、グレーチングにあっていいから、
1:21:32	変更はそれを下げるようなハッチ株があったけども、つまりにはないから、
1:21:38	対象外になりますと、そそういう理解でよろしいですか。
1:21:45	中国電力の岡根です。ご理解の通りでございましてセンコーさんは

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:50	Hatchカバーがございまして、
1:21:53	それを、
1:21:54	固縛するような装置がございます。
1:21:58	8 カバーがですね、地震とかでですね閉鎖されないように固縛装置の
1:22:05	耐震性についてご説明しておりましたが当社はそもそも、
1:22:09	近場自体がございせんので、補足説明資料も、
1:22:13	作成していないと。
1:22:15	いった状況になります。以上です。
1:22:24	規制庁の井関です。説明はわかりました。ちょっとこれね。
1:22:47	市長の吉崎です。
1:22:50	ちょっと先ほど増えたところで確認だけなんですけども、適正化のところの 6 番、
1:22:58	計測範囲の変更を株主の変更のところなんですけど、
1:23:03	これわあだから誤差の変更、保護者のその計算過程とか、詳しい内容というのは、
1:23:10	計測側で説明するという理解でよろしいですか
1:23:19	中国電力の福間でございます。衛藤。
1:23:22	計測装置の方でご説明させていただきたいと思っております。なお、計算過程、
1:23:28	についてはですね細かく触れてはおりませんが今の数値、
1:23:33	についてはですね
1:23:36	そうですね、ヒアリング。
1:23:38	計測装置の中で説明させていただき、
1:23:40	ます。以上です。
1:23:43	成長ヨシザキですはい。
1:23:45	それで了解しました。少々お待ちください。
1:24:45	規制庁の井関です。適正化の、
1:24:50	9 番。
1:24:53	水槽濃度低減の 9 番か。
1:24:57	SPDSで各戸伝送サーバってのが、これが一前野あたり名前で、今回はそれが経済って言うんですけども、
1:25:08	大江が設備としては電通サーバもはい。
1:25:11	来込まれているという理解でよろしいですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:15	中国電力の福間です。はい、ご認識の通りで安全パラメータ表示システムの中に、伝送サーバも含めております。含められておりますけども、工認図書の記載といたしましては、
1:25:26	そこも含めた一括的な記載として、包括的な記載として安全パラメータ表示システムSPDSで統一させていただいておりますので、本図書について今回の
1:25:37	水槽ね水素濃度低減の図書につきましても、と同様の統一を図らせていただきました。以上です。
1:25:47	規制庁の吉崎です了解しました。ちょっとそこが、なぜ趣旨は変わんないけど名前だけ変えて、5 人の名前に変えたというところで、
1:25:57	少しここの適正化の内容を、適正化して欲しいということですけどもよろしいでしょうか。
1:26:06	中国電力の福間です。適正化について承知いたしました。以上です。
1:26:13	規制庁にしてその適正化のNo.14、
1:26:18	D、
1:26:19	ここで表 1ー1D参照しない試験条件を記載してたまっても、
1:26:25	これは、何のことを言っていたのかって説明してます。
1:26:43	中国電力島谷です。
1:26:45	もともと 9 から 10%。
1:26:51	10 から 10%の数値を記載しておりましたけども、
1:26:56	記載している訴訟の中に 9 から 10%の条件を、
1:27:00	使っているものがありませんでしたので削除しております。以上です。
1:27:14	規制庁井関です。もともとだからいらないデータを書いてたけども、
1:27:20	関係ないから削ったということで、理解しました。
1:27:40	規制庁の石崎ですな。17 番の、
1:27:44	動きを修正。
1:27:46	違うんですけども、ここ令和な、何、何が。
1:27:50	もともと何を書こうとしたんですか何か値が何かバラバラなんですけど。
1:27:56	説明してもらうか。
1:28:01	中国電力島谷です。
1:28:04	今後気について詳しく説明いたしますと 5 期の
1:28:09	パターンとしては、
1:28:10	二通りありまして、一つ目が、
1:28:14	圧力の方なんですけども、もともとは、
1:28:19	文献に記載の 0.21MPaをガーデンに変更して、2.1 バールと記載しておりました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:28	しかし、文献の中で、
1:28:31	バールの表記として 2barという記載が別途ありましたので、そちらに合わせて 2barに変更しております。
1:28:40	温度の方なんですけれども、
1:28:42	文献の記載は、
1:28:46	22 度となっております、もともと記載していた 17 度 24 度という数値は、別の文献に記載されていた数値でそちらの方が、
1:28:56	正確な値と思っているんですけれども、そちらの文献については、引用文献に記載しておりませんでしたので、引用文献に記載してある図書に書かれている数値に変更をしております。以上です。
1:29:15	規制庁吉崎です。今説明でわかったんですけども、少し、
1:29:19	ここで動き、
1:29:21	ていうような、要は文献を見ている文献が違ったっていうのと、文献の数字が 2.12282 倍だったっていうので、
1:29:29	もう少し、
1:29:30	追記をしていただきたいんですけども可能でしょうか。
1:29:36	中国電力島谷です。承知いたしました。
1:29:43	規制庁の吉井です。これちなみに他は大丈夫なんですかその文献の何かそういう違いがあったようなんですけども、補力一のその実験だとか、うん。
1:29:53	件については、こういった、何ですかね、数字の、なんつうか、文献に乗って載ってないの確認はしたんでしょうか。
1:30:04	別紙 1 記載の試験については元文献をすべて確認して記載をしております。以上です。
1:30:19	規制庁西崎です。別紙 1。
1:30:22	以外は見てないってことすか。
1:30:42	中国電力島谷です。日本は、別紙 1 に記載のもの。
1:30:47	がほぼほぼすべてだと思っておりますので、
1:30:53	その他について、もう確認。
1:30:55	すべて確認はちょっとできておりません。
1:30:58	以上です。
1:31:18	規制庁の吉崎です。
1:31:23	増井前回必要な渡航は確認していればそういう中部電力の
1:31:30	品質管理ですか。その上でちゃんと見ているってことであれば、それで、
1:31:35	結構ですけども、そういうこと
1:31:38	確認していることを確認したまでですけども、はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:43	わかりました。
1:33:06	あ、規制庁の井関です。比較表の
1:33:09	20 ページ。
1:33:16	これは対象となるけどFCSの起動のところで、
1:33:22	原子炉冷却材喪失事故時中央制御する指導を起動して 3 時間、
1:33:28	MAP弁護士これはちょっと先行では何時間以内に起動しとかって書いてある、何というか、
1:33:38	ちょっとここで記載方針の相違、
1:33:43	があるのか。
1:33:45	それとも
1:33:47	何か何か理由があってくか書いてないのか。
1:33:52	相応の対応の
1:33:55	なんだ。
1:33:56	何分以内に起動するとかっていうのは、ここは、
1:33:59	記載はしないんでしょうか。
1:34:15	中国電力の金光少々お待ちください。
1:34:31	中国電力の金尾です。
1:34:36	当社につきましてもその何何分以内っていうのは、記載可能ですのでこちらの記載については検討させていただきます。以上です。
1:34:47	規制庁遊佐です。わかりました。何か理由があって書けないんだったら
1:34:52	記載方針だとか、そういった理由も書いていただいて、別に、特に何も言えないんだったら先行と合わせて表現をしていただければと。
1:35:07	中国電力の鏡です。承知いたしました。
1:35:39	規制庁の義崎です比較表の 63 ページ。
1:35:43	ちょっと飛んでしまうんですけど、
1:35:50	これ黄色ハッチで、先ほどのD/Wの道路の対策を追加してもらったところの、
1:35:57	阿蘇下のところなんですけども、
1:36:00	現象としては原子炉と 4 階のドライウェル主フランジなメタルS条件または、
1:36:07	複数フロアから漏えいする条件を使用するってのは、
1:36:11	複数フロアから漏えいするってのは、これはどう、どう、どこのフロア、
1:36:22	中国電力のお金です。
1:36:24	比較表の
1:36:25	66 ページをお願いいたします。
1:36:34	こちら表の 2-11 位で、ケース三つ記載してございますけれども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:39	複数フロアと言ってますのはケース 12 の場合で、
1:36:44	原子炉建物 4 階 2 階、1 階地下 1 階、4、2 回、1 回位。
1:36:51	地下 1 階に物ハッチがございますので、
1:36:54	そこから漏えいする。
1:36:56	条件としております。
1:36:59	以上です。
1:37:25	市長の井関です。了解です。ちょっとこれ、表現だけなんですけど、
1:37:31	さっきの 63 ページの、
1:37:34	ハッチのところで括弧して、場所が書いてあって、
1:37:38	一番下のサッチャンのアクセスハッチ 2 ヶ所の減少例えば
1:37:44	減少と地下 1 階っていうのと、
1:37:47	ここの漏えい箇所の
1:37:49	地下 1 階は一緒なんですかね。
1:37:56	中国電力の可児です。
1:37:59	そのサプレッション・チェンバアクセスハッチんつきまして
1:38:03	エレベーション的な地下 1 階、
1:38:06	でございますので、
1:38:11	カー杯、
1:38:14	さい。
1:38:16	した方が、明確になりますのでそちらの方に修正を検討したいと思います。以上です。
1:38:26	規制庁吉崎です。63 ページの地下階を地下 1 階に、
1:38:31	修正をすると。そう。そういうことですか。
1:38:38	中央電力の、これからの通りでございまして、
1:38:42	こちらの方には、地下 1 階というふうな記載。
1:38:46	にしたいと思います。以上です。
1:38:51	規制庁吉崎です。検討いただいて、
1:38:55	そうですね。適切な
1:38:57	表記にしていきたいと思います。
1:39:04	中国電力のカネオリです。承知いたしました。
1:39:52	規制庁の井関です。比較の 70 ページの、
1:39:57	ちょっと先ほども 71 ページのグラフで説明してもらったところなんですけど、
1:40:05	先行と
1:40:07	違う、水素の漏えい量は少なく酸素結合しないというのは、
1:40:12	水素の漏えい量が少ないってのは、これはなぜでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:18	説明します。お願いします
1:40:24	中国電力のカネオリです。
1:40:30	SOAが少ないという点につきましては、そもそも水素の発生量が、
1:40:36	異なっているという意味でございまして、比較表で言いますと、
1:40:42	45 ページ。
1:40:44	お願いいたします。
1:40:52	こちらの方で設計条件の水素発生量を記載してますけれども、
1:40:57	先行に比べて水素の発生量がそもそも少ないと。
1:41:01	言ったところ、
1:41:04	になります。
1:41:05	それと、阿藤。
1:41:09	登録 163 ページ。
1:41:13	になるんですけれども、
1:41:18	こちら図の 2 の 12 がございまして、
1:41:21	チラーで柏崎さんとの相違になりますけれども、
1:41:26	嶋 2 号機につきましては
1:41:30	時間とともにですね
1:41:32	マツゾエ窒素をどうしてくる水素地質が減少する。
1:41:37	といった条件で解析をしてございますので、これら二つの要因から先ほどの、
1:41:44	記載をしてございます。
1:41:47	以上です。
1:42:18	規制庁の井関です。
1:42:21	ちょっとうろ覚えなんですけど最初の 45 ページ、比較の
1:42:27	だから先行に比べて少ない理由はこれ、
1:42:32	NⅡを入れるのは早いからでしたっけ。
1:42:39	ちょっとここはなぜ小さいかっていうのを書いてもらえばいいと思うんですけど。
1:42:51	中国電力のカネオリです。こちら水素発生量が違いますのはその燃料の、
1:43:00	またねそ装荷量が異なっているところによります。
1:43:05	うちは
1:43:07	もう測量が少なめなので水素発生量が少なくなってる。
1:43:12	いったところになります。
1:43:14	以上です。
1:43:46	市長の吉崎です。すいません
1:43:48	面倒装荷量は、何で島根が少ないんでしたっけ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:02	中国電力の可児です。少々お待ちください。
1:44:13	中部電力のカネオリです。
1:44:16	出力、炉のですね出力に応じた本数というふうに理解はしてございます。
1:44:24	まず、それで
1:44:26	その燃料の装荷終了が変わってきてると。
1:44:31	言った理解をしてございます。
1:44:34	以上です。
1:44:39	規制庁のヨシツグあろ出力が、
1:44:42	違うから、
1:44:46	ていうことを、
1:44:48	なんですね。
1:44:49	こんなに違うんですけど。
1:45:02	あ、中央電力のカネオリさん、少々お待ちください。
1:45:18	中国電力の鏡です。出力につきましては
1:45:23	その下に号機については
1:45:25	20、
1:45:27	2 万キロワットで先行のABWRさんにつきましては
1:45:32	およそ、
1:45:33	130 キロワット程度と認識しますので、
1:45:38	比率的にも大体このぐらいの値になるかと思えます。
1:45:42	以上です。
1:46:15	規制庁の吉瀬です。
1:46:17	柏崎 130 万でしまい 182 万で、
1:46:25	こんなに違うんだっけ。
1:46:27	こんにちは。
1:46:30	単純に非比例系システムで計算するとうなるってことですね。
1:46:35	ちょっとなんか、
1:46:37	そんな理屈は思う。
1:47:54	中国電力の狩野です。
1:47:58	まず、出力炉の出力としましてはセンコーさんと、
1:48:04	違ってきておりますので、それで水素発生量が異なっていると。
1:48:10	いうふうに考えております。
1:48:14	以上です。
1:48:19	規制庁井関です。それだけなんです、何か、
1:48:24	それだ形。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:27	であれば単純に比例計算で出るってことで、
1:48:36	えっと中国電力のカネオリです。
1:48:39	ちょっとそれだけかどうかーも含めまして、ちょっと確認させていただいて、
1:48:45	いきまして実線より備考欄の方は、少し充実のほうを検討させていただきたい と思います。
1:48:53	以上です。
1:48:58	規制庁ヨシザキすいませんはい。それをお願いします。ちょっと、何か理由が あって抜き出したんですけど、ちょっと私の勘違いかもしれないけど。そうす ね。はい。
1:49:09	もしこちらでも確認してみます。すいません。
1:49:53	市長の井関です。これ表現だけなんですけども、80 比較表の 83 ページ。
1:50:07	試験条件で仮、
1:50:10	仮試験、
1:50:12	先行水戸ガススキングがなかったりしてるんだけど、その辺はマスキング。
1:50:19	の、
1:50:20	木曽井手。
1:50:22	これは正しい表現でしょうか。
1:50:32	少々お待ちください。
1:51:46	中国電力島谷です。愛知許可のときからマスキングとさせていただいておりま すのでセット購入でも引き続きマスキング対象とさせていただきます。以上です。
1:52:07	規制庁の井関です。そこからマスキング等マッチングということで、わかりまし た。
1:52:20	規制庁の井関です 85 ページ、比較表の 85 ページで先ほど説明いただいたス ケールを、
1:52:28	変更したっていうのがちょっといまいわからなかったんだ、もう一度説明してく ださい。
1:52:38	中国電力島谷です。
1:52:41	%の%の
1:52:44	水槽処理能力っていうのは、
1:52:47	開口面積に比例しております。
1:52:51	なので試験をするときはその開口面積を標準のものを 1 分の 1 としたときに、 その開口面積を 2 分の 1、四分の 18 分の 1、
1:53:02	として市試験を実施しております。
1:53:05	もともと記載、掲載しておりました図は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:10	2 分の 1 スケールであれば 2 倍したもの、4 分の 1 スケールであれば 4 倍したもの、8 分の 1 スケールであれば、8 倍したものを掲載しておりました。
1:53:20	しかし、86 ページ、次の文章のところに、
1:53:26	0.5 キロ、5kg パワー以上の水素処理容量を有していることを確認しているとありますので、これはスケールした。
1:53:37	ものの数値になっておりますので、
1:53:41	4 分の 1 スケールを 4 倍した数値を元にスケールを 8 倍した数値ではございませんので、そういう意味で、文章と図を整合するために変更をしております。以上です。
1:53:58	市長の井関までわかりました。で、
1:54:01	これわあ適正化リストにその旨が書いてある。
1:54:07	ということでよろしいですか。
1:54:15	中国電力島谷です。適正化理想No.16、
1:54:19	に記載をしております。
1:54:20	以上です。
1:54:55	規制庁の湧出的でちょっとアジュールくうの説明だとわからないんで、先ほどの説明を追記していただきたいんですけどもよろしいでしょうか。
1:55:07	中国電力島谷です。承知いたしました。
1:55:34	規制庁の吉崎です。比較の 103 ページ。
1:55:43	PAR の温度計にこうついてる PAR の
1:55:48	ところの設置場所の説明なんですけど、
1:55:53	最後以上考慮して、
1:55:55	位置的分散効率 4 階に設置した 2 個ってのは、
1:55:58	4 階に設置してるのって確かいっぱいあってそのうちの、
1:56:02	何だ、何か考え方が多分あると思うんですけど。
1:56:08	少し、
1:56:10	補足をしていただきたいんですけども。
1:56:13	4 回位にある % というのは、確か全台 4 回やったと思うんで、それからこの 2 台を、
1:56:20	選定する考え方を、
1:56:22	追記していただきたいんですけども、可能でしょうか。
1:56:34	はい。中国電力の福間でございます。まず設置の考え方としましては、
1:56:41	水素が一様になりますので基本的には離れた場所の、
1:56:46	配置にある PAR の中の PAR について、温度を計測するということにしております。そのあたりの考え方ですね、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:54	この当初に追記することとしたいと思います。
1:56:58	以上です。
1:57:03	規制庁井関です。はい。よろしくお願い。多分これ 2 個ってというのは、なんだ、隣り合った家ではないと思うんですけど、そういったところで、離れた位置にあるとか、何かそういう就職を、
1:57:14	を検討いただきたいと思います。
1:57:18	はい。中国電力の福間で隣り合ったところではございません。次の 100、比較表のですね 104 ページに、
1:57:25	記載してございます。上の、上側の北側、失礼、こちらは、
1:57:31	西側になる上側の方です。図面上の上側の方に、真ん中の辺りに出入口温度あります。もう一つの方はですね右下の方に、
1:57:42	出入口温度をつけてございますので離れている場所を選定しております。以上です。
1:57:51	はい。規制庁井関です。そこをこう選んだ理由を書いていただきたいということでよろしくお願いします。
1:57:59	中国電力福間です承知いたしました。
1:58:11	規制庁の吉江です。補足説明資料の、
1:58:15	これがBと。
1:58:16	22 ページ、通しページの 20 ページで、
1:58:20	人力なんか、
1:58:22	出ていくんですけども、
1:58:24	高齢は重力なんかちょっとあんまりイメージつかないんですけど。
1:58:28	もう、そもそもどう、どういうものを、今回これを新設するんでしょうか。
1:58:45	中国電力の鏡です。こちらは新設ではございませんで既設設備になりますけれども、
1:58:54	まだ磯田区等にですねこういう、
1:58:59	16 ダンパーというのを設置してございまして、
1:59:06	そちらのところでですねダクト内で水素滞留の発生が考えられますので、そちらについての説明をした資料になってございます。
1:59:17	以上です。
1:59:30	規制庁の井関です。もう少し何だ、目的とか構造とか作動値とか、
1:59:36	何でこれがSRVの補修しⅡ
1:59:39	多分ここだけなんですよねついてる他の部屋にもついていない。
1:59:44	これについているということで、まず事実確認としてはそれでよろしいですか。
1:59:52	中央電力の鏡です。ご理解の通りでしてSRV補修室、二宮の

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:57	ついております。
1:59:58	以上です。
2:00:04	中部電力の岡野です。少し補足させていただきますと、
2:00:08	清掃、
2:00:10	解析、局所エリアの解析実施してますけども、
2:00:13	あそこの、
2:00:15	局所エリアの中で、
2:00:17	このSRV補修室にのみ、16 ダンパというのがついてございます。
2:00:24	以上です。
2:00:33	規制庁の出席者ちょっと整理していただきたいわけですけども、既設からついていて、何でこれが、これ消しこの部屋しかついていないとか、あとその構造とか作動値、
2:00:45	奥さん、これ動く。
2:00:47	重力ダンパって書いてるからそのイメージ的には何か、
2:00:50	うん。
2:00:51	を置く。
2:00:53	動くっていうイメージでよろしいですか。
2:01:01	中国電力島谷です。
2:01:03	16 ナンバーは逆流防止ダンパになっておりまして、蝶番をつけたと。蓋のようなものは、パカパカ開いて、重さで閉じるという形になっております。以上です。
2:01:18	規制庁の井関です。だから逆止弁みたいなダンパーの逆止弁。
2:01:23	このようなイメージでよろしいですか。
2:01:29	中国電力島谷です。ご理解の通りです。以上です。
2:01:42	規制庁の伊勢木曾。ちょっとこれを、その 16 団体がどんなものかっただけのはわからないんで、
2:01:48	まず構造で、
2:01:51	同意、どういう目的でついてるか。
2:01:54	ていうのと先ほど言ったこのフェア、
2:01:57	SRVの補修室だけついてるっていうこ等について、
2:02:02	整理して説明していただきたいんですけどもよろしいですか。
2:02:09	中国電力の岡野です。承知いたしましたと 16 ダンパの構造とかの目的あと、
2:02:17	この部屋だけにある理由について
2:02:20	資料について

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:22	作成をしたいと思います。以上です。
2:02:27	規制庁の井関です。よろしくお願いいたします。それとさっき、先ほど狭隘な部屋だからこうついてるって聞いたんですけども、
2:02:35	そうすると何だ、今回のSA対策食うの前から、
2:02:41	そういう水素の
2:02:44	挙動の評価があつてそれでついているってそういう、
2:02:48	理解でよろしいですか。
2:02:54	中国電力の岡根です。
2:02:58	16 ダンパーについてはもともとついてはいるんですけども、
2:03:04	今回
2:03:07	水素濃度解析で
2:03:10	そのハッチ類がある、局所エリアの解析を、
2:03:14	を実施しております、
2:03:16	その部屋に、まずその辺は、
2:03:19	このSRV補修室以外にも、エアロックとかあるんですけども、
2:03:24	その部屋の中、その辺のうち、このSRV補修室、
2:03:30	のみこの 16 ダンパーっていうのが
2:03:33	ついているといった、
2:03:36	ことになります。
2:03:38	以上です。
2:03:44	規制庁の井関です。ちょっと先ほど聞いたんですけど、これだから、今回のSAの対策の前に、DBの時から、
2:03:54	そういう評価でついていいると、そういうことでよろしいですか。
2:04:05	中国電力の鏡です。えっとですね。
2:04:09	この重力ダンパーというのは水素の関係でついているわけではなくて、そもそも空調関係の、
2:04:17	その目的が、空調関係の設備の目的が、
2:04:22	ございましてそちら用途でついているものでして、今回の水素解析には、
2:04:29	のためについつけたというか、関係したものではございません。
2:04:35	以上です。
2:04:40	規制庁の井関です。何となくわかってきましたけど、何かこれ書き出したと水素滞留について水素滞留の対策みたいに書いてるから、
2:04:48	ちょっとそこはやっぱ整理してもらって、勘違いというかそのまあ、
2:04:54	わかるように整理して、
2:04:57	入っていただきたいっていうのと先ほど言ったように何だ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:02	ここに、この部屋しかついてないってところも少し気になるので、そこも明確に説明いただきたいと思います。
2:05:10	あと作動値とかもある分かればその作動値も、
2:05:13	記載、マスキングかもしれないけど、その辺も踏まえて説明していただきたいと思います。
2:05:22	はい。中国電力のカネオリです。承知いたしました。
2:05:27	作動時とかですね、あと、この記載フリーをですねもう少しわかりやすい表現に、家、
2:05:34	わかりやすい記載に建直しを検討したいと思います。
2:05:37	以上です。
2:05:59	市長にご出席ですここの 1.4 の資料はもともと、
2:06:03	何のためにつけてるんですつけこれ他のプラントにもあるんでしたっけ。
2:06:13	中国電力のカネオリです。
2:06:15	ご理解の通りですねまず先行プラントの補足説明資料を参考にですね当社についてもこの資料を作成したというものでございます。
2:06:25	以上です。
2:06:35	成長のヨシザキthe了解しました。それでは少し、先ほどのコメントについて、よろしくお願いします。
2:06:44	中国電力のカネオリです。承知いたしました。
2:06:58	規制庁の義崎です比較の 25 ページで先ほど説明あった、この図面の
2:07:05	二階から中二階に変えたっていうのは、
2:07:09	これだから、
2:07:11	新装系の設置場所は変わらないけども、
2:07:15	12 階の方の方がエレベーション的には近いから、そっちに、
2:07:21	差し替えというか取りかえたという理解でよろしいですか。
2:07:25	中国電力の福岡でございます。ご認識の通りでございます。以上です。
2:07:34	市長の井関です。了解しました。少々は社債。
2:08:42	規制庁の井関です。補足説明資料の先ほどの 22 ページの、
2:08:47	重力ダンパーの最後に参考評価ってあって、これはどこにあるんですか。
2:08:58	中央電力の鏡です。補足説明資料の、ポツページで言いますと、
2:09:03	最後の方 40 ページ、
2:09:06	40、41 ページ。
2:09:08	42 ページの方に、
2:09:10	資料を載せてございます。
2:09:13	以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:32	市長の出席ですこれは、
2:09:35	この説明は要は上としたで、
2:09:39	水素の濃度が、
2:09:42	あまり変わらないっていうことを示しております。
2:09:50	中国電力島谷です。ご理解の通りです。以上です。
2:10:39	規制庁の吉崎です。本日のヒアリングの部分は、私からは終わったんですけども、そちらからの説明で、何かあれば、
2:10:50	説明。
2:10:52	お願いします。
2:10:57	中国電力のカネオリです。こちらからは特にございません。
2:11:00	以上です。
2:11:03	市長の出席でそれでは今日の机の確認をお願いします。
2:11:23	中国電力の岡根です。今画面共有の準備をしております。少々お待ちください。
2:11:37	中国電力の岡野です。今画面共有させていただいておりますけれども、ご覧いただけますでしょうか。
2:11:46	はい、規制庁ヨシツグ今見えてます。10 から 18 ぐらいまで見えてます。
2:11:56	中国電力の岡根です。それでは、No.11 以降が説明書関係のコメントになってございます。
2:12:04	まずNo.11 ですけれども、こちらは適正化仮称。
2:12:09	リストについてですけれども、
2:12:12	ナンバー9、
2:12:16	ナンバー9 について、趣旨は変わらず名称変更のみ。
2:12:21	であることを説明すること。
2:12:24	No.12 ですけれども、
2:12:27	こちらも適正な箇所、
2:12:29	ですけれども、ナンバー10 名なあの数値の
2:12:34	修正がありましたけれどもそちらについても、
2:12:36	もう少し詳細に説明をすること。
2:12:40	あと比較表になりますけれども、
2:12:45	140 ページで、FCS、可燃性ガス濃度制限のところで、
2:12:52	こちらの起動について何分以内に起動できるかを説明すること。
2:12:58	ナンバー14 ですけれども、
2:13:01	こちらは 63 ページで

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:05	漏えい想定箇所についてですけれども、サブセッションチェンバアクセスハッチについては、
2:13:11	設置場所の記載を統一すること。
2:13:15	145 ページですけれども、表 2-2 で、先行と比較して水素の漏えい量が少ない。
2:13:23	ことについて、燃料、
2:13:26	装荷量以外に、
2:13:28	何か説明すること。
2:13:31	ナンバー16 ですけれどもこちら適正化箇所リストで、
2:13:35	藤難波、No.16 のあと図の 2-5 のスケール。
2:13:40	変更について
2:13:42	詳細に説明すること。
2:13:45	比較表のP100 は 103 ページ。
2:13:48	%の温度計ですけれども、
2:13:50	お茶を設置する。
2:13:54	2 題について、選定の考え方を説明すること。
2:13:58	No.18 ですけれども、発足説明書P22 で、
2:14:03	水素滞留の
2:14:06	局所エリアで局所エリアの、
2:14:11	評価について評価において、
2:14:15	SRV補修室のみ 16 ダンパが設置されているのかを、目的や、
2:14:20	構造等、作動値含めまして、について説明すること。
2:14:26	コメン。
2:14:27	こちらが認識してるコメントとして以上になります。過不足ありましたら、
2:14:32	よろしくお願いいたします。
2:15:08	規制庁の井関です。過不足ありませんのでこれでOKです。
2:15:20	規制庁の吉崎です。それでは他に何もなければ、ヒアリングをやりたいと思いますが、よろしいでしょうか。
2:15:33	中国電力のカネオリです。こちらからは、
2:15:35	ございません。以上です。
2:15:40	はい。規制庁施設、それではヒアリング、今回のヒアリングを終わりたいと思います。
2:15:45	ありがとうございました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。